



有中だより

7/4（土）・5（日）南島原市中総体球技・武道大会開催

新型コロナウイルス感染症防止の観点から、全国中学校体育大会、九州中学校体育大会に続き、県中学校総合体育大会及び県吹奏楽コンクールが中止されることになりました。

しかしながら、市中学校総合体育大会については、感染症防止対策を徹底した上で、7月4日（土）・5日（日）に開催される予定です。後日、参加に関わるお願いの文書を配布します。多くの3年生にとっては、最後の大会となりますので、悔いのないよう頑張してほしいと願っています。

なお、陸上大会については、3つの蜜（密閉・密集・密接）を回避する観点から、日頃から陸上部で活動する生徒のみの大会となるため、本校からの参加はありません。

南島原市中学校総合体育大会開催の基本姿勢

- 1 生徒、教職員及びその家族を含めた大会に関係する全ての人の安全を最優先に考える。
- 2 南島原市中学校総合体育大会は、3年生にとって最後の大会であり、今までの努力の成果を発揮する重要な場面である。そのため、開催に向けて最大限の努力を行なう。

※ 大会運営

密閉空間・密集場所・密接場面、感染リスクが高い状況を回避する大会運営

- ・ 定期的な換気。
- ・ 人が密集する場所では、1～2m程度あけ、密集密度を減らす。
- ・ 会場に集まる定員を最小限に避ける。入退場の時間差を設ける。

<主な感染防止対策>

- 検温、健康観察の徹底（体調不良の場合、参加させない 等）
- バス輸送（輸送バスの乗車人数を減らす 等）
- 大会運営

- ・ 開会式、閉会式の廃止
- ・ 定期的な換気の実施
- ・ 広い選手待機場所の確保（会場分散）
- ・ 手洗い、うがい、咳エチケット等の徹底
- ・ 競技中以外のマスクの着用
- ・ 競技中の水分補給の共有禁止
- ・ 握手、ハイタッチ等の身体接触の禁止

※ 観客（応援）に関することについては、後日決定されます。



～感染症予防の指針作成～

現在、新型コロナウイルス感染症予防については、様々な対策を行なっているところですが、「感染症予防のための環境整備と生活の仕方の指針」としてまとめましたので、抜粋したものを紹介します。

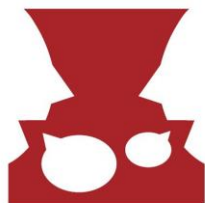
- 1 一人一人の基本的感染対策
 - ① 身体的距離の確保
 - ② マスクの着用
 - ③ 手洗い
- 2 学校の環境整備
 - ・ 教室の換気、消毒 等
- 3 学校生活場面での指導
 - 各教科の指導
 - ・ グループ学習の制限 等
 - 部活動
 - ・ 感染の可能性が高い活動は行なわない 等
 - 給食指導
 - ・ 配膳台、机の消毒 等
 - 図書室の活用
 - ・ 感染症対策を徹底した家での貸出 等
 - 登下校
 - ・ 玄関入り口での密集を避ける 等
- 4 感染症を原因とする誤解・偏見に基づく差別の防止徹底



密集回避



密閉回避



密接回避

6月の行事予定

| | | |
|----|---|------------------|
| 1 | 月 | 1年心電図検査 |
| 2 | 火 | 生徒集会 |
| 3 | 水 | 2年内科検診・ノ一活動 |
| 4 | 木 | |
| 5 | 金 | 教育相談 |
| 6 | 土 | |
| 7 | 日 | |
| 8 | 月 | |
| 9 | 火 | |
| 10 | 水 | ノ一活動 |
| 11 | 木 | |
| 12 | 金 | |
| 13 | 土 | |
| 14 | 日 | |
| 15 | 月 | |
| 16 | 火 | |
| 17 | 水 | ノ一活動 |
| 18 | 木 | |
| 19 | 金 | 平和学習開始(総合) |
| 20 | 土 | |
| 21 | 日 | 家庭の日(ノ一活動) |
| 22 | 月 | 校内スプリングコンテスト |
| 23 | 火 | |
| 24 | 水 | ノ一活動 |
| 25 | 木 | (市中総体陸上大会) |
| 26 | 金 | |
| 27 | 土 | |
| 28 | 日 | |
| 29 | 月 | 振替休日<7/4(土)市中総体> |
| 30 | 火 | |

※行事は変更になる可能性があります。

<校長室の窓から>

学校や教育委員会に対して理不尽な要求を繰り返す保護者をモンスターにたとえた「モンスターペアレント」という言葉が流行した時期がありました。最近あまり聞かれなくなりました。以前勤めた学校で、「子どもが起きないので、起こしに来てほしい。」「髪を染めるのは個人の自由だから注意されるのはおかしい。」と言われた保護者がおられました。皆様はどう思われるでしょうか？

モンスターペアレントではなくても、学校に対しての要望や苦情はあると思います。「〇〇先生の指導に納得がいけない。」といったこともあるでしょう。その時は、遠慮なさらずご連絡ください。

ただ、子どもの前で教員の悪口を言うのは避けていただくようお願いします。保護者の気持ちはよく分かりますが、子どもの教育にプラスになることはありません。